

サイバーサイエンスの世界 ガイダンス

降旗 大介

サイバーメディアセンター

2010.10.06

- ① 授業内容について
 - 目的, ねらい
 - 授業形式, 全体予定
- ② 手続等
 - 履修登録, 教室
 - 授業支援システム WebCT
 - 課題, レポート, 成績

目的, ねらい (シラバスより)

Note

情報処理技術は, さまざまな応用分野で利用されている。
また, 従来の科学と情報技術を融合し, 異なる分野の研究者が協力して新しい科学分野を開拓する事例も多く見られる。このようなITを利用した科学研究は, サイバーサイエンスとも呼ばれている。

本講義では, このような科学分野から, 地理情報システム (GIS), 自然言語処理と言語教育への応用, 文化財の3次元モデル化とコンピュータグラフィックスを用いた表現, 身につけるコンピュータ (ウェアラブルコンピュータ) の最新事例, 情報ネットワークの最新動向とセキュリティに関する問題等をわかりやすく講義し, 現代社会における情報処理技術の重要性と技術のもたらす可能性についての理解を得る。

授業形式, 全体予定

Note

授業形式: 7人の教官によるオムニバス型授業, 予定: 以下の通り

- 10/6: 降旗 大介
情報の真贋について
- 10/13,20: 中澤 篤志
デジタル画像処理の理論と実践
- 10/27, 11/10: 降旗 大介
GPS による身体知の拡大
- 11/17, 24: 小島 一秀
シミュレータ教材と外国語の処理
- 12/01, 08: 義久 智樹
ウェアラブルコンピューティング,
ユビキタスコンピューティング
- 12/15, 22: 時田 恵一郎
生物・医学とコンピューター,
生物・医学データベース
- 01/12, 19: 森 真幸
外国語教育と e-Learning の可能性
- 01/26, 02/02: 長谷川 剛
インターネットの通信プロトコル基礎 (1),
インターネットの通信プロトコル基礎 (2)

履修登録, 教室

Note

履修登録は受講申請書に記入, 提出. 教室は変更の可能性あり.

- 履修登録は今回の授業で配布する「受講申請書」に記入してその場で提出
- 教室は授業内容および受講生数によって変更される可能性がある. 前週の教官の指示をよく聞くこと.

WebCT について

Note

授業資料や課題の提示等には主に WebCT を用いるが、教官により細部は異なるため教官の指示をきちんと聞くこと。

- <https://webct.ecs.cmc.osaka-u.ac.jp/>
- 授業資料を掲載
- 課題の掲載およびレポートの提出
- 履修登録後に利用可能
- 学生への連絡にも用いるため、頻繁にログインしてチェックをすること

課題, レポート, 成績

Note

各教官がレポート課題等を提示するのでそれに従うこと。
成績は全レポート等により総合的に判断されてつけられる。

- 各教官がレポートを少なくとも一回ずつは出す予定。
- レポートの提出方法, 締切りは各教官が指示。
- 提出していないレポート (締切り破りも同様) があると単位が出ない場合がある。
- サークル等の大会等による欠席は単なる欠席扱い。
- 病欠の場合は, 病欠届けを提出のこと。